

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
カウンセリング応用 Advanced Counseling		2年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(特になし。)	特になし。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
カウンセリング概論、心理学、メンタルヘルス				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
心理学系科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
小竹仁美	講義棟3階	火・水・木・金 (授業時間と学生相談時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
この科目は「カウンセリング概論」の発展コースと位置づけ、さまざまな臨床場面で応用されているカウンセリングの理論と方法を学ぶ。				
授業の目標				
①各種療法の基礎理論を学ぶ。②各種療法を体験する。③カラーセラピスト資格を取得する。				
授業の方法				
講義とロールプレイなどの参加型形式。				
学習の成果 (学習成果)				
①各種療法の基礎理論を語る事ができる。②各種療法の体験を通じて、自らの心と体の状態を知ることができる。③カラーセラピスト資格を取得できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス カラーセラピスト資格の概要説明 (外部講師による講座を受講。費用17,000円必要。)			
第2回目	カウンセリングの諸理論			
第3回目	心理検査等による自己分析			
第4回目	アドバンスカラーセラピーの基礎			
第5回目	アドバンスカラーセラピーの体験			
第6回目	メディカルハーブの基礎 (材料費として事前に2000円程度を徴収する)			

第7回目	メディカルハーブの各論① 種類と効用
第8回目	メディカルハーブの各論② 作成方法
第9回目	メディカルハーブの日常生活への応用
第10回目	メディカルハーブとアロマ レポート①
第11回目	動作と心の関係
第12回目	臨床動作法の基礎理論
第13回目	臨床動作法の体験
第14回目	コラージュ療法 レポート②
第15回目	箱庭療法

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	60%	ロールプレイや話し合いに真摯な態度で臨んでいる。学習した技法を積極的に活用している。
レポート	40%	授業内容に基づいたテーマで、内容構成がしっかりしていて、学習成果が十分に示されている。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

資料を配布する。

履修上の留意点・ルール

意欲的に参加し、他に履修者と積極的に交流することを期待します。